様式第３号の２（第12条の２関係）

防火対象物使用開始届出書

年　　月　　日

　稲城消防署長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話　　　（　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

下記のとおり、防火対象物又はその部分の使用を開始したいので、稲城市火災予防条例第56条の２第１項の規定に基づき届け出ます。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 防火対象物の概要 | 建　物 | 所 在 地 |  |
| 名　　称 |  |
| 構　　造 | □耐火　□準耐火（□イ・□ロ‐１・□ロ‐２）　□防火□木造　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 階　　層 | 地上　　　　階　・　地下　　　　階 |
| 面　　積 | 建築面積　　　　　　　㎡　延べ面積　　　　　　　㎡ |
| 用　　途 | （　　）項　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 事業所 | 名　　称 | 電話　　（　　　　）　　　　 |
| 事業所のある階 | 　　　　　　　　　　　階 |
| 床 面 積 | 　　　　　　　　　　　㎡ |
| 用　　途 | （　　）項　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 工事等種別 | 建物の場合 | □新築　□増築　□改築　□用途変更　□移転□模様替え　□修繕　□その他（　　　　　　） |
| 事業所の場合 | その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 工事等開始日 | 　　年　　月　　日 | 使用開始日 | 　　年　　月　　日 |
| 設　計　者 | 　　　　　　　担当電話　　（　　　　）　　　　 |
| 施　工　者 | 　　　　　　　担当電話　　（　　　　）　　　　 |
| ※　受　付　欄 | ※　経　過　欄 |
|  |  |

備考　１　届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。

２　同一敷地内に管理権原が同一である２以上の防火対象物がある場合は、主要防火対象物のみ本届出書とし、他は防火対象物の概要欄を別紙として防火対象物ごとに作成し、添付することができる。

３　事業所欄は、事業所に関する届出の場合に記入すること。

４　防火安全技術講習修了者が本届出書の内容について消防関係法令に適合しているかどうかを調査した場合は、修了証の写しを添付すること。

５　石油機器技術管理講習修了者が地震動等により作動する安全装置を設けることとされている設備又は器具を設置（変更）する場合は、修了証の写しを添付すること。

６　※欄には、記入しないこと。

（日本産業規格Ａ列４番）